



医療法人近森会

びろっば



Vol.230

発行 ● 2005年8月25日

www.chikamori.com 高知市大川筋一丁目 1-16 〒780-8522 tel.088-822-5231 fax.088-872-3059 発行者 ● 近森正幸 / 事務局 ● 川添昇

内視鏡センター

消化器内科部長 栄枝 弘司

オープン



内視鏡センターのオープン

内視鏡室はこれまで本館 1 階にあり、消化器内科を開設した平成 7 年 8 月 1 日以降 2 台の検査台で内視鏡検査を行なってきましたが、非常に狭い上に前処置室やリカバリールームがないこと、胆管炎や消化管出血などの緊急内視鏡が必要な救急患者さんも多いことから、マンパワーの問題も含めて通常の予約検査数を増やすことができず検査数的にも限界でした。

今回平成 17 年 8 月 1 日より本館 1 階から本館 7 階へ移動し、これを機に新しく内視鏡センターとしてオープ

ンいたしました。内視鏡センターは本館 7 階ワンフロアの広いスペースを使い、アメニティの向上をはかるとともに新たに最新の内視鏡機器を購入し、より精度の高い検査や治療が可能となりました。本館 1 階にはこれまでどおり緊急内視鏡と透視内視鏡のブースを残しています。

内視鏡センターの特徴

病院ではこの 2 年間、栄養サポートチーム (NST) を推進してきた。実践を重ねていく内に、栄養が身に付くためには、食べることでリハビリの大切さに気づくようになった。

人間は動かなければ、カロリーやタンパクなどの栄養を摂るだけでは筋肉が付かず脂肪が増えるだけである。たとえば車イスに座って足踏みするだけでも運動になる。最近「食べて動く」ことの大切さをしみじみと感じている。

私も寄る年波にあがなって、身体に良いことをいろいろ試してきた。最初は血糖値が少し高くなったこともあって、まず夜中に街を夫婦で歩くことから始まった。前にも書いたことであるが、やがてダンベルやウォーキングマシンへと移り、自転車こぎとか、ボートこぎ、乗馬機器、ボディブレード、腹筋や腕立て伏せなど、あらゆるトレーニングマシンを試してきた。最近、

1、アメニティの向上

上部内視鏡検査にはリクライニングシートを備えた前処置室を設け、また大腸内視鏡検査の前処置は個室 (マイルーム・マイトイレ) で行ない、他の人に気がねすることなく落ち着いて前処置が受けられます。検査室は独立しておりプライバシーが守られ、安心して検査を受ける事ができます。また鎮静剤の投与をした方などのために回復室を設けたので、検査時に鎮静剤の投与を安心して受ける事 次頁に続く

足を斜め下に踏むサイドステッパーというのだろうか、それを毎朝行っている。するとわずか三日でお腹の周りがすっきりしてきたのには驚いた。このトレーニングマシンは、腸腰筋や側腹筋などのインナーマッスルを鍛える効果があるようだ。

歳をとるにつれ、さまざまなところに衰えを感じはじめが、こうした運動をすることで、身体機能をいくらかでも維持し、高めることが出来るのではないかと、願っている。

栄養面では毎朝、ニンジンジュースだけを飲んで

でダイエットに励んでいたが、いまは、小さく切ったいろいろな季節の果物にタンパク源であるヨーグルトをかけて食べている。

いつまでも若々しく見られたいし、女の子にもよく見てもらいたいという、そのための涙ぐましい努力である。

理事長・ちかもり まさゆき

● 9 月の歳時記 ●

第二分院作業療法室作業療法士
文と画・織田 靖史



コスモス

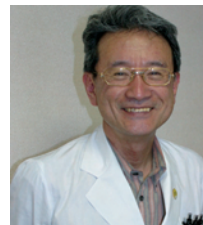
花言葉

「乙女の真心」「野性美」

名前の由来はギリシャ語の Kosmos で「秩序、調和、美」の意、漢字では「秋桜」と書かれます。「薄紅のコスモスが秋の日の……」で始まるヒット曲にもなりました。相手を思う真心と倒れても必ず立ち直る強さ。ふと、もの哀しさを感じる秋に、ささやかな優しさを感じる花です。

食べて動くこと

近森 正幸



前頁から続く ができます。

2、診断精度の向上

内視鏡ブースは7階に3カ所(4カ所に拡張可能)、1階に2カ所(緊急用と透視用)設けました。最新のデジタルハイビジョン方式の内視鏡、細径内視鏡、超音波内視鏡、拡大観察用内視鏡などを備えました。

3、苦痛の少ない検査

内視鏡検査を受けたいが検査がつら

い、と敬遠されている方は多いと思います。細径上部内視鏡は先端径5mm、挿入径6.5mm(通常は9mm強)と細く、違和感が少なく比較的楽に受けられます。また鎮静剤の注射をすると、ほとんど苦痛なく検査ができます。検査後に1～1時間半位、回復室で休んでいただく必要がありますが、検査に不安がある方はぜひご要望ください。

4、清潔・安全な検査

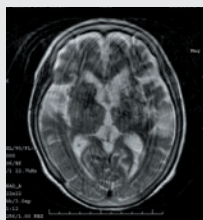
内視鏡検査を受けたいけれど、感染を危惧されている方も少なくないと思いますが、当院では内視鏡は検査の度に専用洗浄機にて洗浄、滅菌、消毒をしており、感染の危険はありません。また生検鉗子などの内視鏡処置具も使い捨てタイプを使用し安全です。

胃腸の癌は早期に発見すれば、内視鏡的にほとんど切除可能なので、検査を受けられてはいいのでしょうか。

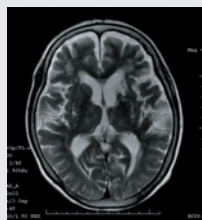
MRI グレードアップ

画像診断部主任 島崎 悟

7月に4番MRI(1.5テスラ)のグレードアップを行ないました。前の装置のマグネット(磁石)部分や撮影テーブルなどは継続使用をして、高速撮影に必要な傾斜磁場の超高速化、コンピューター装置の画像処理能力の強化を重点に置いた改良です。新しいバージョンの最大の特長は、動きや呼吸に伴う画像劣化の抑制です。ご存知の方も多いと思いますが、MRIは患者さんの動きに敏感で、少しでも動いてしまうと画質の低下を招いてしまう、非常



通常撮影



体動抑制撮影

に神経質な装置です。そこで、頭部撮影に関して今回から撮影が可能になった体動抑制撮影法を使用すると、動きの影響を劇的に抑制し、救急で運ばれて来た状態の悪い患者さんや、協力を得にくい小児の撮影に効果を発揮します。腹部領域に関しては多数の受信器を使って、短い息止めで高画質の画像を得ることが出来ます。更に、今までMRIが不得意とされてきた造影剤を使用した血管造影や心臓検査も改良が施されています。

今回のグレードアップで、1.5テスラ



MRI担当のみなさん。向かって右から中坂康洋さん、島崎悟さん、井上貴史さん、田中宏親さん

のMRIとしては全国でもトップクラスの性能になりました。現在のところ、まだ性能を十分に発揮できるまで至っていませんが、院内は勿論、地域医療支援病院として他院の先生方にも満足していただける画像を提供できるように、MRI部門のスタッフ全員で頑張っています。 しまさき さとる

須崎消防署
野島善満救急救命士

気管挿管実習第2期生が終了しました。

救急救命士による気管挿管実施資格取得のための第2期生実習が、8月19日に終了しました。30例目の実技を成功させて、このほどめでたく修了証が須崎消防署の野島善満救急救命士に近森理事長より手渡されました。

承諾いただいた患者さん方をはじめ、麻酔科、手術室、ER、病棟の皆さん、ご協力ほんとうにありがとうございました。



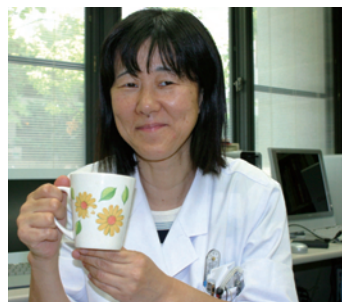
写真は、向かって左より、川添管理部長、近森理事長、野島救急救命士、楠目麻酔科部長

シリーズ5 食べて飲んで私の健康法

玄米香琲

リハビリテーション科科长
中山 衣代

ある程度の年齢になると体の機能の衰えを自覚するようになり、体型の変化も年相応に現れてくることに気がついたあなたにお伝えしたいと思います。今までいろいろなダイエット製品を試してきた私ですが、どれも長続きせず効果判定が出来ないままでしたが、このところ一年以上継続できているのが「玄米香琲」です。これで一年以上最大肥満時の体重より5Kg減を維持しています。(これ以上は減らないけど、とりあえずリバウンドはしていないかな?)
元来、運動ということをしたことのない私でも効果のあったこの「玄米



香琲」はお茶を飲むことが苦痛でない方にはお勧めかもしれません。お茶代わりに飲むだけですから。でも、体重が減ることとスタイルがよくなることは別ですよ。ただ、これは100%自然食品というふれこみですが、これから出産の可能性のある方にはお勧めしません。何であれ、普段摂取する食物以外に余分なものを身体に入れて後で後悔してほしくないから。

第 28 回地域医療講演会 2005 年 8 月 8 日

産業医科大学公衆衛生学教授
松田 晋哉 先生

DPC の概要

— 特に病院マネジメントの視点から —

近森病院副院長 北村 龍彦



医療制度改革の目玉の一つである、急性期病院への新しい診療報酬請求体系「DPC (Diagnosis Procedure Combination: 1 日あたり包括支払制度)」の構築から導入・活用まで、幅広く厚生労働省とともに携わっておられる産業医科大学公衆衛生学教室の松田晋哉教授をお迎えして、講演会が開催されました。

DPC は米国のような (DRG/PPS) 単なる包括支払制度でなく、医療サービ

スの質を相対的に評価する指標としての比較の単位であることを強調され、その概要説明から、DPC そのものが医療情報の標準化と透明化を目指し、支払い方式の改革でなく病院マネジメントの改革: 収入管理・支出管理・品質管理・診療の最適化と意志決定支援が目的であること、DPC のなかで臨床指標 (Clinical Indicator) の抽出とベンチマーキングを行なうことによって、自院の医療の説明責任も果たし、それを元に改善につなげられる有用性なども

実例をもとに示されました。

これらを使いこなすためには病院内の情報化が必須であり、データベースから種々の条件で統計分析を行なうシステム・基盤整備により DPC を病院経営に生かしていく必要性を説かれました。また、患者の期待にどれだけ病院が応えられるか、患者から選択される病院作りと共に職員が気持ちよく働き、患者のみならず職員の満足が得られる病院作りが求められると話されました。

講演内容は非常に明確で、的確であり、近森病院の歩んできた道程に間違いのないことが確認でき、これからの病院づくりにもしっかりとした方向性を示していただけた講演会でした。

先生は以前フランスで仕事をされており、欧州の医療事情はじめ料理やワインにも造詣が深く、医療に対する見識や方向にぶれがなく、医療人としての使命感にも共感・信頼でき、参加者すべてが有意義な時を過ごせたことと思います。 きたむら たつひこ

起震車体験訓練



近森会災害対策委員
和田 廣政 (第二分院事務長)

7 月 27 日 (水) に近森会災害対策委員会主催で起震車体験訓練を実施しました。暑い中、災害対策委員会を中心に各施設から 171 名の職員の参加がありました。

8 月には宮城県沖で地震があり、マグニチュード 7.2、震度 6 弱のゆれが発生し被害が出ましたが、高知県においても今後 30 年間に 40%~50% の確立で南海地震、東南海地震が起こると予測されています。高知市でも震度 6 弱から 6 強のゆれと津波や地盤沈下などによる浸水など大きな被害が予測されています。

今回の訓練では関東大震災や新潟地震をシミュレーションしたゆれと阪神・淡路大震災で発生した震度 7 のゆれを体験しました。地震は突然起こり大きな災害をもたらします。今回の体験を活かし被害を最小限に出来るよう、防災訓練、防災対策を充実させ、防災力を高めて行きたいと思います。

院外エッセイ

いつまでも心に残る道であって欲しい

馬路温泉 林 義人

はやし よしひと 1975 年馬路村生まれ。平成 5 年馬路温泉入社。現在、馬路温泉心配人 (しはいにん)。16 年、高知県観光コンベンション協会の「高知おもてなしマスター」に認証される。最近馬路温泉一日高知支店やパワ風呂で温泉の PR を行う



くねくね道を自転車で通った。馬路村は高知県東部の山の中にあり、国道から 20km 上がって来る。その道は 1 車線しか無く、場所や通行する車の大きさによっては止まり、譲り合わないといけない。

10 数年前、私は安芸市の高校までこの道を自転車通学した。片道 30km、約 90 分の道程。何といっても馬路村から安田町までの 20km が大変だったことを昨日の事のように覚えている。

しかし、道中で会う通勤途中の運転手さんは皆、一様に私に優しく接してくれた。自転車で通う私に、挨拶の意味を込めてクラクションを鳴らしてくれ、手を振ってくれ、ジュースまで買ってくれる方もいた。

3 年間通い続けられたのも、こん

な出会いがあったからだと思ひ出す。事故も無く、高校を無事卒業した私は馬路村に住み、観光でくねくね道を上って来るお客様をお迎えしている。お客様は口を揃えて「よう馬路村まで来たちや。道が狭いき、怖かったがよ」と、なれない馬路村までのくねくね道に、決死の覚悟で上ってきた様子が伺える。私達は「お疲れ様でした」と、心からおもてなしをする。そんなくねくね道が、だんだんと 2 車線化されている事が私は残念でならない。わざわざお越しになったお客様の思い出にならない道路になろうとしている。時には止まり、譲り合って相手に感謝し、車の中から頭を下げる事も無くなってくる。皆の心にいつまでも残るくねくね道であって欲しい。

●お断り●

現在 96 歳で潮江市民図書館などで精力的に活動されている吉永小糸先生にご執筆いただきました前 229 号の院外エッセイ「健康の秘訣」の第一番目に (学校の先生を) 退職後も色々なボランティアに関わり、の部分で、「退職後」とあるのは「退職後」間違いでした。訂正してお詫言いたします。



情報を提供する使命
総務部経理課 課長代理
武内 章二

経理課長代理を拝命しました武内章二です。経営に資する部門として重要で重責を担う部署の課長代理ということで身の引き締まる思いです。

担当部署から上げられてくる業務は、最後は経理課で集約・統合された会計情報となります。そのなかから有益な経営情報を提供することが使命ではないかと考えます。

日々の会計処理・年度末決算の手続作業、その準備に追われている現状もありますが、経理課全体で取り組んでいければと思います。まだまだ力不足です、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



スタッフに支えられて
放射線科外来 主任心得
山崎 明美

7月16日付けで主任心得の辞令を戴きました。放射線科外来に勤務して8年になりますが、まだまだ解らないことが多く戸惑っています。

この8月からは内視鏡センターがオープンし、これから一階の検査室の増設や移設工事が始まります。待合室もできる予定で、患者様には新しい検査室で検査を受けていただけるようになります。私どもは安全で安楽に検査を受けていただけるよう、日々考え質の高い看護が提供できるように努めたいと思っています。また、検査室が増えることから、検査件数も増え、検査の内容も高度になると思われます。

最新の治療、技術に関われることに誇りを持ち、スタッフとともに学び、専門的な技術、知識の向上に努めていきたいと思っています。これからもスタッフの助けを借りながら、がんばっていききたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

熱 烈 応 援



入院生活を安心して
6階東病棟 主任心得
永野 智恵

7月16日付で主任心得の辞令を頂きました。私は、高校卒業後、近森病院に就職し、委託生として看護学校へ通っていました。学校卒業後、病棟勤務についていましたが、一旦退職し、昨年再就職しました。今は、子育てと仕事の両立を頑張っているところです。

現在6階東病棟神経内科に在籍していますが、神経内科だけでなく、循環器・消化器科等、内科全般の患者様が入院してこられるため、様々な検査・治療・ケアの知識が必要とされます。治療の発達に伴い、これらの事も次々と方法が変わってくるため、スタッフの知識向上・統一が必要とされます。

これからは、スタッフの立場というだけでなく、師長のもとで病棟を取りまとめていく立場として、スタッフ間の連携を図り、患者さまに安心して入院生活を過ごしていただける病棟を目指していきたいと思っています。

楽しい職場、 質の高いサービス



介護老人保健施設いごっぴち
通所リハビリテーション 主任
川 渕 正 敬

平成17年8月1日付けで主任の辞令を頂きました。「僕なんかが?」との思いが強く、非常に身が引き締まる思いがしていますし、微力ではありますが、責任を感じながら仕事をしています。逆に肩に力が入りすぎて空回りしている感もありますが……。

所属している通所リハは、在宅で生活している方々を対象に1.医学的管理、2.リハビリ、3.閉じこもりの予防、4.介護負担の軽減などの役割を担っています。

この中で僕の役割は、変化していく介護保険や社会の流れ、ニーズの把握に努め、質の高いサービスが提供できるよう、職員の意志統一を図ることにあると思います。加えて上司と職員との「潤滑油の入ったパイプ役」もできればと考えています。

職員が楽しくなければ、利用者の皆さんも楽しくありません。楽しい職場、質の高いサービスの提供を目指して、がんばりたいと思います。

ハッスル研修医・第4回



私をキレイにしてください、 計画

研修医 小林 純子

まずは一人で買い出しへ。花柄プリントのTシャツを買った。これでOKと満足していたら、翌日友人に「甘い」と一蹴されてしまった。そして買ったのは……10年ぶりのワンピース! 自信なさげに店員さんに「この格好、許せますか?」と聞いて、ひどく驚かれた。これで少しは変身できるでしょうか。

研修医生活は少し眠く、かなり楽しい。毎日、自分の至らなさに落胆し、周囲の方のキラッと光る働きに「私もいつか!」と意気込む。目指す姿に近づくために、一瞬一瞬本気を出すことが楽しくて仕方がない。この必死さが「モサク」見えるのなら、どうか大目に見てくださいね。でもその前に、ワンピースを着て、みんなの反応を確かめてみよう!

「オマエ、いつも同じ服着てるな」よく似た私の仕事着たちは、同じ服に見えるよう。さらに、自前のクセ毛に「寝グセを直しなさい」……、感づいてはいたけれど、私は「無頓着」に見られている!

確かにそうかもしれない。朝、放送禁止ギリギリの顔のことが多いし、夜、病棟で失神(=眠)してハートコールされそうになったこともある。

この夏、東京に行った。出かける時、ある先生に「私をキレイにしてください、と頼んで、変身してきたら?」と言われた。失礼な!…、でも、やってみようかな。女性化計画。

口のリハビリテーション委員会活動報告



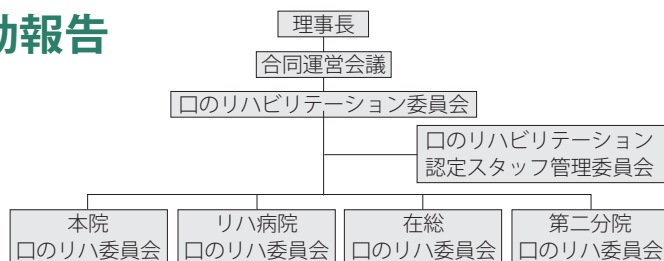
口のリハビリテーション認定スタッフのバッジ授与式の記念写真

このコーナーでは近森会口のリハビリテーション委員会の活動状況を報告します。組織図のように四つの病院・施設にそれぞれの口のリハビリテーション委員会があります。何しろ、それぞれの患者さんの層が違うので、全てに同じアプローチが通用しないからです。そこで、各委員会で話し合いながら、最も有効な口のリハビリテーションを進める方法を考え実践しています。

そもそも口のリハビリテーションとは、食べる・しゃべる・息をするという三つの機能を同時進行で改善させるもので、しかもいろいろな職種が一緒になって取り組まなければうまくいきません。その中心となるのは、看護師や介護士の人たちです。この点は四つのどの組織でも同じです。ですから、それぞれの委員長は4人とも、看護師・介護士の人になっています。これが、他の委員会と少し違うところかも知れません。

口のリハビリテーション活動がうまくいくかどうかは、看護師・介護士の人たちがいかに動くか、その周りの職種の人たちが、それをいかに支えるかにかかっています。

この、コーナーを読んで、それぞれ



在宅総合ケアセンター近森 宮本 寛

の職種の人たちが、自分がいかに動けばうまく行くのかを考える材料

にしていただけたらと、切に願っています。

みやもと ひろし

総合リハビリテーション施設 B への転換

本院理学療法科理学療法士 國澤 雅裕



内視鏡センター開設に伴い、6階と7階に分散していた理学療法室、作業療法室を6階に統合し、また新たに言語聴覚室を備え、総合リハビリテーション施設 B として8月1日より正式稼働が始まりました。この施設 B の基準とは訓練室は狭くても、理学療法士、作業療法士を合計で15人以上配し、病棟を中心として総合的にリハビリテーションを展開している施設に認められる新しい施設基準です。

訓練室内の改装とエレベーター交換工事が前後して行われたため、外来で訓練を受けられている患者さまや入院されていて本館訓練室をご利用の患

者さまには大変ご迷惑をおかけしました。

理学療法室・作業療法室はあわせて約250㎡の面積しかないため、配置する物品は厳選し、狭いながらも使い勝手が良いよう配置等を工夫いたしました。

また言語聴覚室は個別訓練用としては法定以上の面積を有し、ゆったりとした気分で個別訓練を受けられるように配慮されています。

本院に理学療法室が初めて開設した当初は本館地下にあった訓練室は、一旦8階まで上昇し、その後現在の6階に落ち着きました。昔と比較して各療法士が病棟の中で訓練を展開することが多くなり、訓練室を利用される患者さまは激減しています。ですが昔からの風景である南の筆山、西の高知城という景色も、周りのビルに切り取られながらも良く見えますし、明るく元気の訓練室の雰囲気も健在です。

これからもスタッフ一丸となって急性期の入院患者さまの1日も早い自宅復帰を目指し、外来の患者様のスムーズな社会復帰の助けになるよう日々取り組んでいきたいと考えております。

薬用酒アラカルト 15

今回も日曜市で見つけた土佐の果実、県花にも指定されているヤマモモをお酒にしてみました。

高知で見かけるヤマモモには、大粒の「広東」、小粒の「亀蔵」などいくつか種類がありますが、今回は理事長おすすめの、糖度が高く、酸味が少ない濃紫色の小粒、「亀蔵」でチャレンジしました。

<材料>(密閉容器 1L 分)

ヤマモモ・・・400g

ホワイトリカー・・・600ml

<作り方>

1. 実をよく水洗いし、水気を切る。

『ヤマモモ酒』

文と画:
薬局 嶋崎 ユリカ

2. そのまま容器に入れ、容器の口までホワイトリカーを注ぐ。
3. 3カ月～半年ぐらい熟成させれば飲めるようになる。

漬け込んでから約1カ月後の、ひろっば編集委員による試飲会では、「ほのかに土佐の夏を感じさせる味と香り」、「天然の甘みがある」、「ヤマモモ色がきれい」などの感想をいただきました。また、「以前はザルに葉を敷いてマスで計って売られていた」、「粗塩をふって黒い実を選んで食べた」などの懐かしいお話も聞かれ、ヤマモモのある風景を思い浮かべながらのほのぼのとした試飲会

となりました。

約1カ月と熟成期間が短かったためか、さっぱりと

した風味でしたが、さらに熟成させて味の変化をみるのも楽しみの一つです。

ヤマモモ酒は下痢や不眠症に効果があるといわれています。ロックやソーダ割り、好みでガムシロップを加えて、食前酒にどうぞ!



広がるコンチネンス活動

新館 4 階東病棟看護師
日本コンチネンス協会高知支部長 大野 直美



私たち日本コンチネンス協会高知支部は、「すべての人が気持ちよく排泄できる社会の実現」を目指して、排泄のことを話し合える仲間作り、排泄にお困りの方への支援活動、排泄についての正しい知識の普及に向けて、公

開講座や出前講習会、セミナーの開催などの活動に取り組んでいます。

その一環として今回、コンチネンスセミナー in 高知を7月2日(土)～7日(日)の4日間開催しました。セミナーの目的は尿失禁ケアの理念の理解、基礎的な知識と骨盤底筋体操の修得を目指していますが、受講生からは誰にとつてのケアなのかを考える良い機会になったとの声が多く聞かれまし



日本コンチネンス協会代表の西村かおるさん

た。

私たちは、専門職だけでなく、当事者を含めた地域の方々に対し、排泄ケアの基本的な知識はもちろん、漏れがあってもきちんと処理が出来ていて衛生的にも社会的にも問題にならないければ「失禁」ではない、つまり「お漏らし=失禁ではない」という正しい知識の普及や、お漏らしが問題にならないようにするためにはどうすればいいかを本人、家族等の希望を聴きながら一緒に考えています。

必要時にはオムツの当て方や選り方、排泄用具や姿勢なども共に検討し、予防できるものは予防する、治療が必要な時は治療につなげていくなどの対象者の側にたった、きめ細かい心と体のケアを念頭に活動を進めています。

おおの なおみ

ふれあい看護体験を終了して

教育看護師長 松永 智香

7月28日、14名の高校生を受け入れ、ふれあい看護体験を実施しました。

ふれあい看護体験とはフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんで制定された看護の日(5月12日)をはさむ看護週間行事のひとつですが、4～5年前より、学生が参加しやすい夏休みの期間中に実施されるようになりました。

実際に医療の現場を経験し、将来の職業選択に役立てたいという思いをもった純粋な高校生達は終始笑顔で、元気に見学や介助を体験されました。また、高校生達のポジティブな感想を聞いてこちらも勇気付けられました。



2005

講演のお知らせ

第3回公開県民講座

日 ● 9月17日(土)

時 ● 14:00～16:00

会場 ● 高知市文化プラザ

「かるぽーと」大ホール

講演

●「脳梗塞一病気の理解と予防」
近森病院神経内科部長 山崎正博

●「くも膜下出血」
近森病院脳神経外科部長 高橋潔

●「脳卒中のリハビリ」
在宅総合ケアセンター近森
センター長 宮本 寛

●入場無料

第29回市民公開講座

日 ● 9月24日(土)

時 ● 13:00～16:30

会場 ● 高知会館 高知市本町 5-6-42

テーマ ● もっとよく知ってほしい

消化器の病気とその治療

司会 ● 栄枝弘司

講演

●内視鏡で治せる胃腸の「がん」
高知大学光学医療診療部 田村 智

●胆石症、胆嚢ポリープについて
近森病院消化器内科 岡田光生

●C型慢性肝炎と言われたあなたに
- 発癌の抑制をめざした治療の進歩 -
近森病院消化器内科 栄枝弘司

入場無料

先着 300名様に整理券を送ります

申込問合せ: 近森病院地域医療連携室
tel. 088-822-5231

主催 日本消化器病学会四国支部

後援 高知県医師会、高知市医師会、高知県、高知市、近森病院

君は君、我は我、 されど仲良き



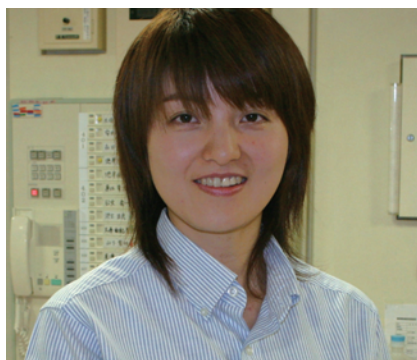
揃って夕食の後のひとときは、それぞれが好きな機器に向かって過す。「君は君、我は我、されど仲良き」なのである。各人の時間と趣味も大事にする、これも仲良しの秘訣のひとつ

仲良しの秘訣のひとつは、どうやら「好きな家事を好きな方がやる」ということらしい。だからそれぞれが時間に追われながらも家の用事で煩わされることが少ない。20 キロ近くも太ってしまったという潤さん。幸せ太りには違いないが、「ヨメさんが好きなのでハンバーグ」を作り、「誉めてくれるので卵料理」と、堂々たる体型には不似合いのママなフットワークで料理に精出す。後片づけも得意！という自己申告だが、真智子さんは「潤さんの方が料理が上手で手早い」とニコニコ嬉しそうだ。



潤さんが高知追手前高校から高知医療学院に進み理学療法士を目指したのは、中学時代の「ひじいさまのケガで理学療法士という仕事があることを知ったこと」と、ラグビー部に所属していた潤さんが友人の靱帯損傷後のスポーツリハの有用性を知ったこともきっかけになった。真智子さんが看護師を志したのは、「白衣に憧れたということでしょうか……」と、ふわっと優しくな仕草で、潤さんの言葉を借りれば「一見どん臭いタイプに見える」と、これは照れ隠しの愛情表現なのだろうが、表面の穏やかさとは比にならない芯の強さもあるみたい。

真智子さんは高校時代に母上を突然の交通事故で失ったり、「けっこう複雑な家庭環境で育ったんです」と振り返る。複雑さはその感じ方にもよりさまざまなのだろうが、「ふたりとも家



庭を大事にしたいという価値観が似ているんです」と、これも仲良しの秘訣のひとつ。知り合ってから 7 年、結婚して 2 年半になるが、「結婚してからの方が仲がいいみたい」という幸せ者でもある。

年に 2 回、東京へ勉強会に行くことがこの頃の楽しみになっている。私費で行く分、あちこちに足も延ばせる

し、理学療法士として「すぐにも実践で役立つ技を習えるから自信にもつながる」と、潤さんはけっこう満足そうなのだ。こういうとき、真智子さんはむろんシオシオついて行く。

体型のごとくに大らかで、周りの評価がそんなに気にならないという潤さんと、おっとりしつつも細やかな真智子さん。大病をしたがすっかり元通りになった。周りのスタッフに支えられ助けられ、そして何より「弱っているときって相手のほんとの優しさが身にしみるんです」と、存在自体を心から感謝されている潤さんの家庭での対応ぶりが目に浮かぶようだ。潤さんの状況をおもんばかりの優しさや一緒にがんばろうとする同志の共有感は、ICU で生命と闘う患者さんやご家族に、きっとしっかり伝わっているのだろう。

リレーエッセイ

愛地球博

訪問看護ステーションちかもり 作業療法士
小野田 恵



7 月初め、気温が上がり続ける梅雨の中、愛知万博へ出かけてきました。

平日で天候不良の日をわざわざ選んだにもかかわらず、噂通りの人出。しかし、休日に比べるとずいぶん空いていたらしく、整理券の配布は無し。(混雑日だと整理券をもらうために時間待ちするそうです……。) 40～50 分の半端な時間をひたすら待ちました。今は便利なもので、ケイタイのサイトでイベント情報や混雑状況が確認できます。上手く利用すると、かなり役立ってくれるはずです。

さて、会場の様子です。名古屋からいろいろ乗り継ぎ約 1 時間、周り

が山だらけになってきたな……。と思っていたと、突然!! といった感じで現れます。とにかく広く、中の移動にも時間がかかります。1 日中歩き回るため、同行していた友人共々軽い筋肉痛になってしまいました。各パビリオンについては、とても書ききれないので少しだけ。日本館、太陽の塔は並んで見る価値アリ。TOYOTA や日立などの企業パビリオンはあまりにも待ち時間が長く、あきらめてしまいました。

9 月 25 日まで開催しているので、これから行こうとかんがえている方、ぜひ出かけてみてください。但し、脱水と筋肉痛には十分ご注意ください。

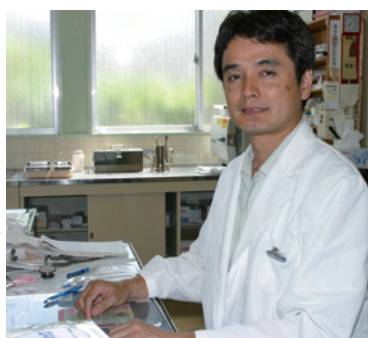
おのだ めぐみ

シリーズ●クリニック探訪9

田井医院 (土佐町田井) tel.0887-82-0005 fax.82-0825



院長・川村満尾 S34年3月22日
田井生まれ。趣味は犬の散歩、ゴルフ



診療科目 ● 内科、循環器科、
小児科、皮膚科
住 所 ● 土佐町田井 1457
診療時間 ● 午前
9:00 ~ 12:30
午後
14:00 ~ 17:30
休診日 ● 日曜、祝日



▲田井の町なかにあるが
待合室の大きな窓にも緑
がいっぱい、やっ
ぱり気持ちいい

当院は嶺北地域にお住まいの皆さんが病気に負けない
で心身ともに健やかな生活が送れるように、「地元のか
かりつけ医」として全力を尽くしたいと思っています。

併設の「デイサービスたい」では暖かな雰囲気の中
に適切な刺激もあり、ご利用の皆さんには喜ばれている
ようです。気軽に遊びに来てください。

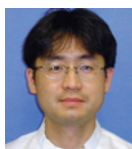


ニューフェイス

①所属②出身地③最
終出身校④家族や趣
味のこと、自己アピールなど

すえざわ たかのり

①心臓血管外科医師②香川県
③岡山大学④近森病院での成
果が、surgeonとしての人生
を送るか、名ばかりの心臓血
管外科医になるかを決める
という覚悟で来ました。



末澤 孝徳

図書室便り

(7月受入分)

- ・SURGERY OF THE KNEE THIRD EDITION
vol.1,2 / JOHN N.INSALL (他著)
- ・ケアとしての死化粧 エンゼルメイク研究
会からの提案 / 小林光恵 (編著)
- ・社会政策研究 5 特集 NPM と社会政策 / 長
澤紀美子 (他著)
- ・IHE 入門 / IHE - J 渉外委員会 (編集)

《別冊・増刊号》

- ・別冊 医学のあゆみ レドックスストレス
防御の医学 / 淀井淳司 (他編集)
- ・別冊 NHK きょうの健康 油断大敵! 内臓脂
肪 動脈硬化予防のガイドブック / 山下静也
(総監修)

7
月
の
診
療
数

近森会 外来患者数	19,576 人
近森会 新入院患者数	835 人
近森会 退院患者数	807 人
地域医療支援病院紹介率	89.50 %
近森病院平均在院日数	15.75 日
近森会 平均在院日数	24.04 日
近森病院救急車搬入件数	442 件
うち入院件数	210 件
手術件数 (手術室での)	244 件
うち全身麻酔件数	121 件

企
画
情
報
室

編集室通信

量から質、質的向上、質と効率、質
の管理などなど、最近はずいぐら
いの「質」の氾濫である。

なんだか昔のコマーシャルで、違い
のわかる男のコーヒー……、というフ
レーズが流れていたが、質の高さを表
現したものとしての嚆矢だったかもし
れない。

ある研修会のテーマで「経営の質」
というパネルディスカッションがある
とのことである。病院経営の目的は何
だろうか。やはり医療の成果を上げる
ことではあるまいか。それは働くス
タッフが満足し、患者さんに質の高い
サービスを提供でき、満足してもらえ

ることではないだろうか。そういった
ことが「経営の質」を問われることだ
と思う。

私はというと質という話とはまった
く違うが、旧国鉄総裁であった石田禮
助の「粗にして野だが卑ではない」と
いう言葉が好きで、典型的な A 型人間
である自分ではできない生き様にいつ
もあこがれてきた。

中年も過ぎようとしているが、まだ
まだ荒野を目指したい気である自分に
笑ってしまう。

少年老い易く学なり難しだが、一寸
の光陰を軽んじた結果が、これから出
ようとしている。恐ろしくもあり恐ろ
しくもなし。



かえる